

消防力を強化し、住民の安心・安全を守るため、

～ 消防広域化を実現します ～

○消防広域化決定までの経緯

近年の多様化・大規模化する災害や事故に迅速かつ確に対応していくため、柏原市・羽曳野市・藤井寺市・富田林市・河内長野市・太子町・河南町・千早赤阪村の8市町村で2年近くの協議を経て、広域化後の消防の円滑な運営を確保するための大阪南広域消防運営計画を令和5年8月に策定しました。

○「消防広域化」何が変わるの？

・組織名称が変わります。(令和6年1月1日から)組合名称は「大阪南消防組合」、(令和6年4月1日から)消防本部名称は「大阪南消防局」となります。

消防本部の位置は、これまでと変わらず、現在の柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部の位置となります。

・管轄エリアが変わります。(令和6年4月1日から)

これまでの柏原市・羽曳野市・藤井寺市の3市に加え富田林市・河内長野市・太子町・河南町・千早赤阪村の8市町村を管轄する消防本部となります。

・消防指令センターが統合されます。(令和6年2月12日から)

3つの消防本部の指令センターを統合し、現在の柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部の建物内に、新たに高機能指令センターが整備されます。皆様からの119番通報先はこれまでと変わりません。

・各種届出の提出先は変わりません。

消防訓練の届出や工事等に関する届出などは、基本的にはこれまでと変わらず消防署にて受付します。

○消防広域化のメリットは？

・現場到着時間の短縮

当該地点を管轄する消防署よりも隣接する市町村の消防署の方が近い場合、現場に早く到着することができます。

・災害発生時の初動体制、増援体制の強化

広域化により組織が大きくなることから、大規模災害・多数傷病者事故等への対応力が強化されます。

・現場活動人員の増強

消防本部における業務の効率化により生じた人員を、現場活動要員に配置することにより、消防力の体制を強化することができます。

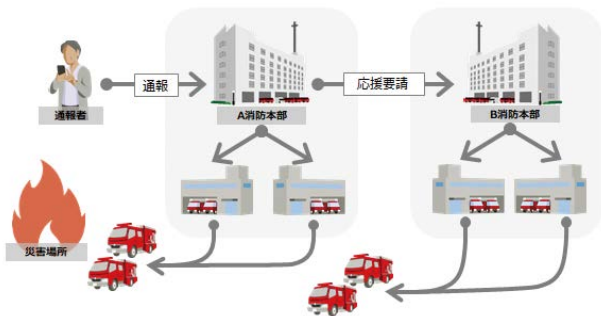
・消防財政の効率化

広域化に伴うスケールメリットにより、行財政運営の効率化、経費の抑制が図れます。



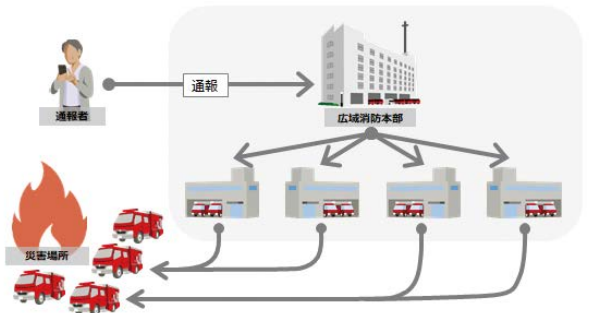
[広域化時の消防署所の配置]

《現状》



※近隣消防本部へ応援要請を行うが、出場の出遅れや現場指揮系統が複雑になる。

《消防広域化後》



《問合せ》危機管理課

市のホームページが新しくなりました



令和6年1月19日リニューアル

令和6年1月19日(金)から羽曳野市のホームページがリニューアルしました。デザインを変更し、より見やすく、必要な情報を素早く取得できるようになりました。ぜひご活躍ください！